

# 福井県知事賞受賞作品の概要



- 1 作品の題名：田植え途中 母と子の休憩
- 2 撮影者：広部 紀美子（坂井市）
- 3 撮影場所：福井市
- 4 撮影者のコメント：母ももう高齢なので、いつまでも元気でいてほしいと思います。
- 5 評価のポイント  
補植をしている途中でしょうか。農作業の合間に親子が作る笑顔がとても生き生きとしています。多くの生きものを支え、里山里海湖の自然・文化を支える源であるといえる水田と人との関わりにおける温かさが伝わってくる作品です。

# 福井県里山里海湖研究所 所長賞

## 受賞作品の概要



1 作品の題名：カヤ刈り取りと「つと」作り

2 撮影者：西本 吉右エ門（小浜市）

3 撮影場所：小浜市

4 評価のポイント

地域の住民が総出で「つと」作りに励んでいる様子が表れています。里山里海湖文化を継承していこうとする住民のひたむきな姿が表現されています。

※「つと」：刈り取ったカヤを乾燥させるため、風が通りやすいよう隙間をつくりながら直径15cmほどの束を40束ほど立て掛け、雨や雪が浸みないように穂先を束ねて折り曲げたもの。こうすることで雪が降ってもカヤが折れず、春まで自然乾燥させることができる。